



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2016年度 通常総会



1. 2015年度事業報告	2
2. 2015年度決算報告	6
3. 2016年度事業計画(案)	14
4. 2016年度予算(案)	16
5. 理事の交代について	20

日時：2016年6月4日(土) 16時～

場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2015 年度事業報告：採決事項①

月	会議等	事業・プログラム関連
4	19 正副理事長会議 26 正副理事長会議	■スタジオプログラムの見直し 28 ニュース vol. 171 発行
5	17 第1回理事会 12 彩の国 SC ネット理事会 23 彩の国 SC ネット総会 30 きた！Urawa フェス実行委員会	21, 25 親子サッカー開催 30 ニュース vol. 172 発行
6	01 多目的広場に関する委員会 02 JV 会議 04 定期監査 06 総会 06 元気アップネットワーク総会 24 市総合型地域 SC 推進委員会	26 ニュース vol. 173 発行 27 浦和美園 SCC うららより、テニス教室の講師派遣依頼 28 きた！Urawa フェスタ開催（浦和高校）
7	06 JV 会議 18 第2回理事会 30 市総合型推進委員会小委員会	■浦和駒場体育館空調工事、浦和駒場競技場人工芝張替に伴うプログラム検討 15 黎明幼稚園文化講座「ヨガ」講師派遣依頼 29 ニュース vol. 174 発行
8	07 彩の国 SC ステップアップ研修会 16 第3回理事会 17 JV 会議 27 市総合型 SC 推進委員会	■浦スポ自習教室開催 13 三世代サッカー広場開催 22 実験理科教室開催 25～26 工作教室開催 29 ニュース vol. 175 発行
9	06 元気アップネットワーク全体会 11 彩の国 SC ステップアップ研修会 19 第4回理事会 24 元気アップ NW 運営委員会	■会費改定 29 ニュース vol. 176 発行
10	09 彩の国 SC ステップアップ研修会 24 第5回理事会 25 キッズテニス大会ドロー会議 29 多目的広場審議会	12 文部科学省 平成 27 年度生涯スポーツ優良団体表彰受賞 23, 30 心潤う秋のアーユルベータ講座開催 29 ニュース vol. 177 発行
11	06 彩の国 SC ステップアップ研修会 08 キッズテニス大会審判講習会 10 彩の国 SC 理事会 11 キッズテニス大会実行委員会 14 彩の国 SC ステップアップ研修会 15 彩の国 SC クラブミーティング	5, 12 中学生バドミントン教室開催（駒場体育館） 6, 13 心潤う秋のアーユルベータ講座開催 10, 17, 24 子どもの体力向上「走り方教室」開催 21 第9回キッズテニス大会開催 28 ニュース vol. 178 発行
12	11 彩の国 SC ステップアップ研修会 12 第6回理事会 15 市総合型地域 SC 推進委員会 28 元気アップ NW 運営委員会	■浦和駒場体育館空調工事のためにプログラム休止（2月まで） 26 ニュース vol. 179 発行 28 キッズテニス全国大会
1	22 元気アップ NW 運営委員会	■浦和駒場競技場人工芝張替工事のためにプログラム休止（2月まで） 28 ニュース vol. 180 発行

2	09 彩の国 SC 理事会	20, 27 早春のアーユルヴェーダ・ヨガ
	11 第7回理事会	28 元気アップ NW ワークショップ開催
	26 彩の国 SC ステップアップ研修会	28 ニュース vol. 181 発行
3		3, 10 バドミントン教室開催
		7, 14, 28 ノルディックウォーキング教室開催
	19 第8回理事会	20 元気アップ NW ワークショップ開催
	28 元気アップ NW 全体会	21 浦スポ主催 テニス交流大会開催
		28 ニュース vol. 182 発行
		31 JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー認定

■会員数の推移（5月末）

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402	425	383	343
サッカー育成	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14	22	20	52
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73	65	73	76
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154	165	177	160
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71	84	73	74
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234	236	236	219
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131	144	146	140
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144	152	169	180
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489	512	476	471
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225	249	250	234
フィットネス等				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509	532	551	539
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223	1,293	1,277	1,244

（総論）

■2015年度は、会費の一斉改定を行いました。

消費税の納入、各種用具の値上げ、toto助成金の終了などを受け、「クラブ財政の健全化」「プログラムの充実・施設の確保」「運営体制の継続と充実」を図るために、理事会においても半年間の議論を経て金額を設定し、その必要性について共通理解を深めたうえで実施しました。

特に、2006年に入居した現在のクラブ事務所のビルの老朽化と相次ぐ地震への対応の脆弱性などから、数年うちには移設を余儀なくされる可能性もあることから、そのための準備金が必要と考えています。

大きな混乱はなく、会員の皆さんの理解が得られたものと思います。

一方で、会員数の推移をみると、ここ数年は微減傾向が続いています。特にサッカー広場などの人気プログラムでその傾向は顕著です。

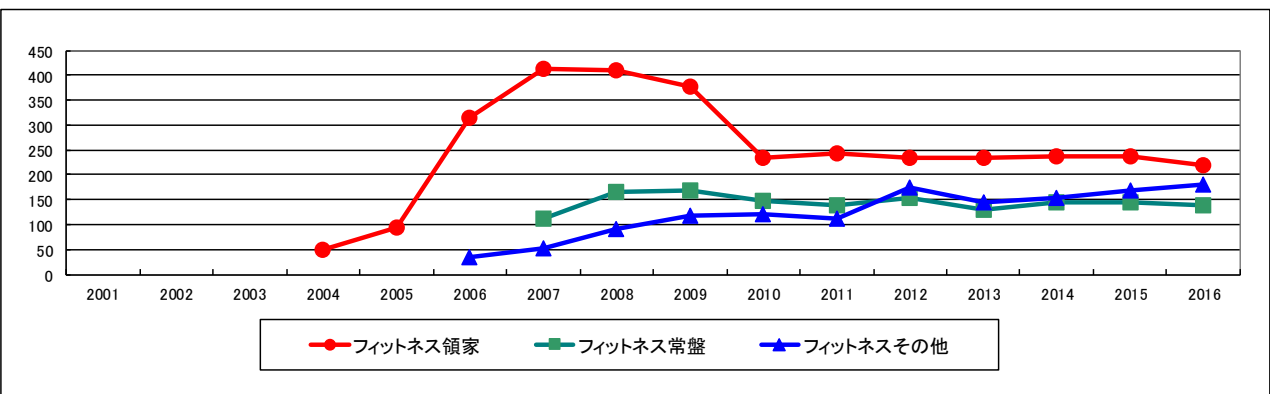
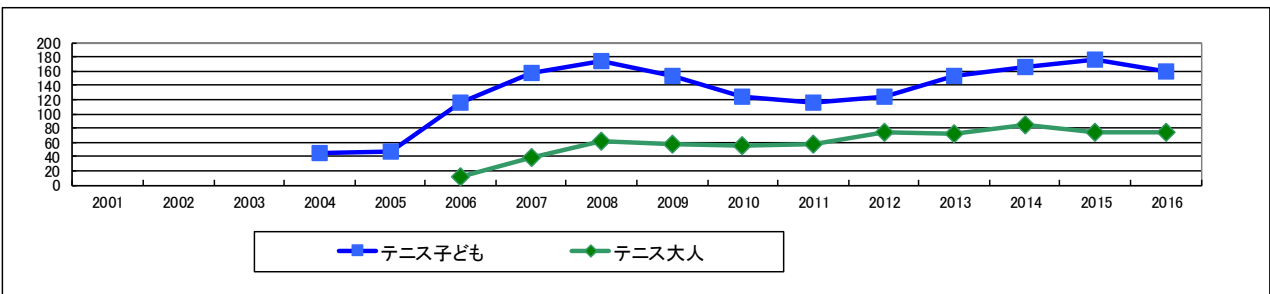
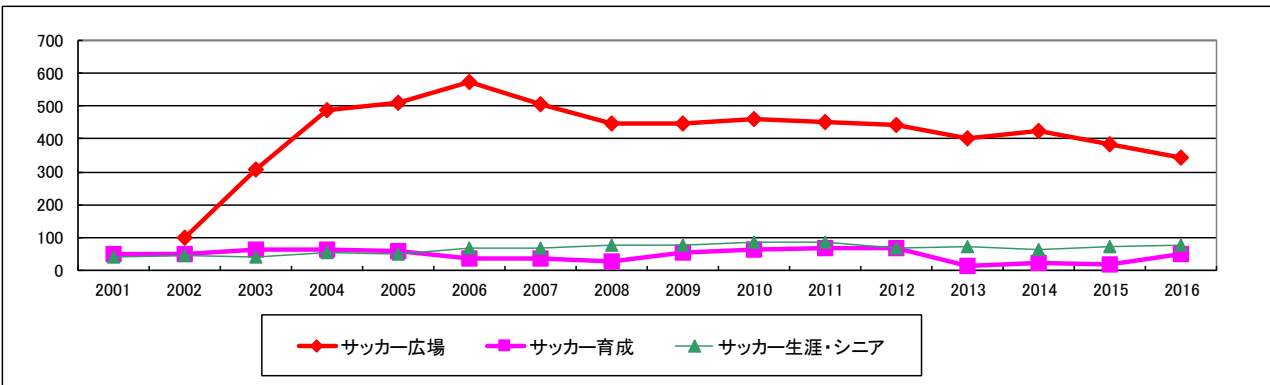
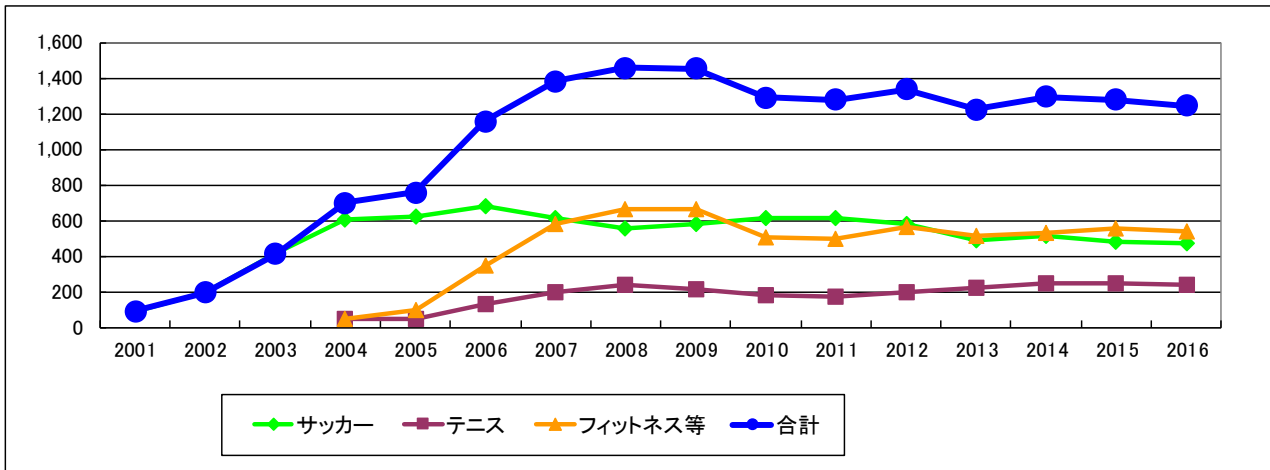
外で子どもをのびのびと運動させることの効果、大切さなどをPRしていくとともに、子どもの体力・俊敏性・コミュニケーション能力などを伸ばしていくためのプログラムを明確に取り入れるなどして、クラブの基本的な考え方を明確に反映していくような取り組みが大切になってきていると感じています。

また、これらのことは難しいプログラムを取り入れるというものではなく、コーチたちが子どもにとって必要なことを考え、話し合い、工夫していくことで、現場でのプログラムの魅力が高まることにつながるものと思います。

■10月に文部科学省 生涯スポーツ優良団体として表彰されました

■3月には、日本サッカー協会のグラスルーツ推進・賛同パートナーに認定されました。

引退なしの「ずっと enjoy」、補欠なしの「みんな play」、障がい者も一緒に「だれでも join」を合言葉に、サッカーだけでなくクラブの活動全般に通じる考え方として掲げていくこととしました。



(年度当初事業計画と成果)

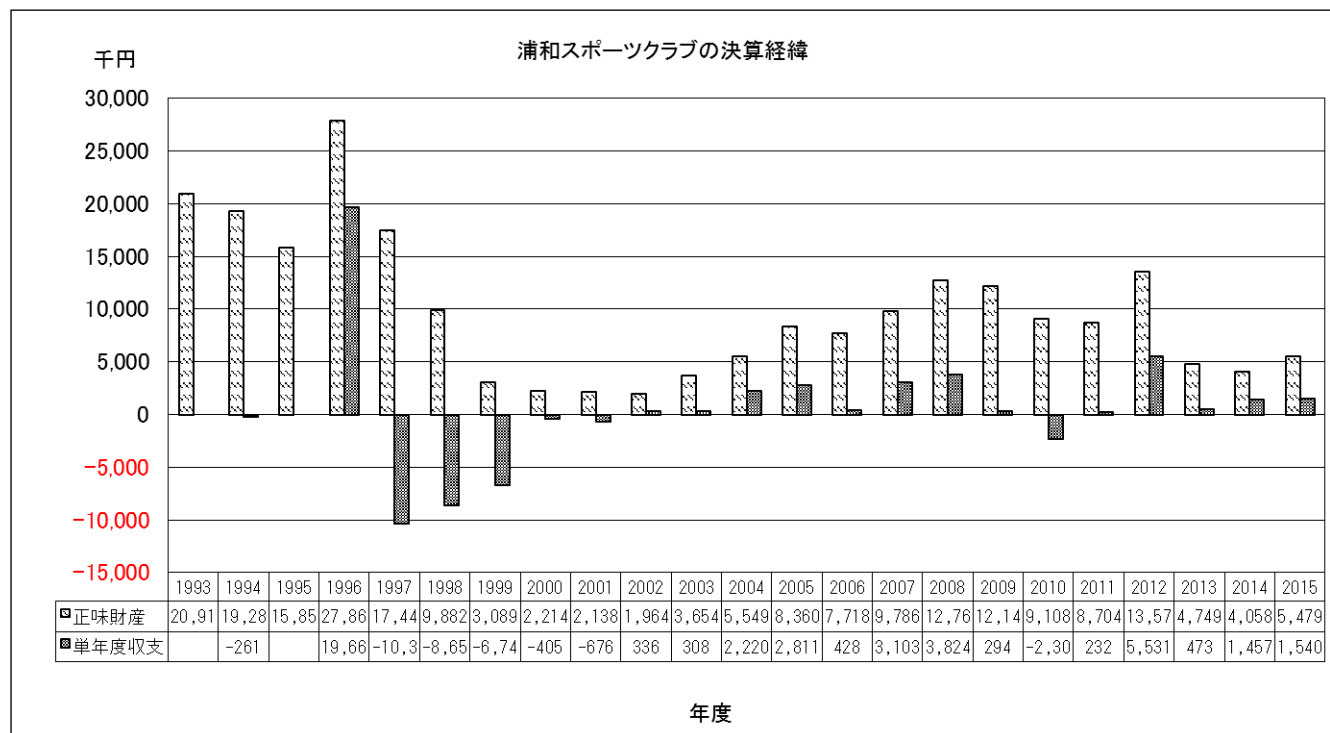
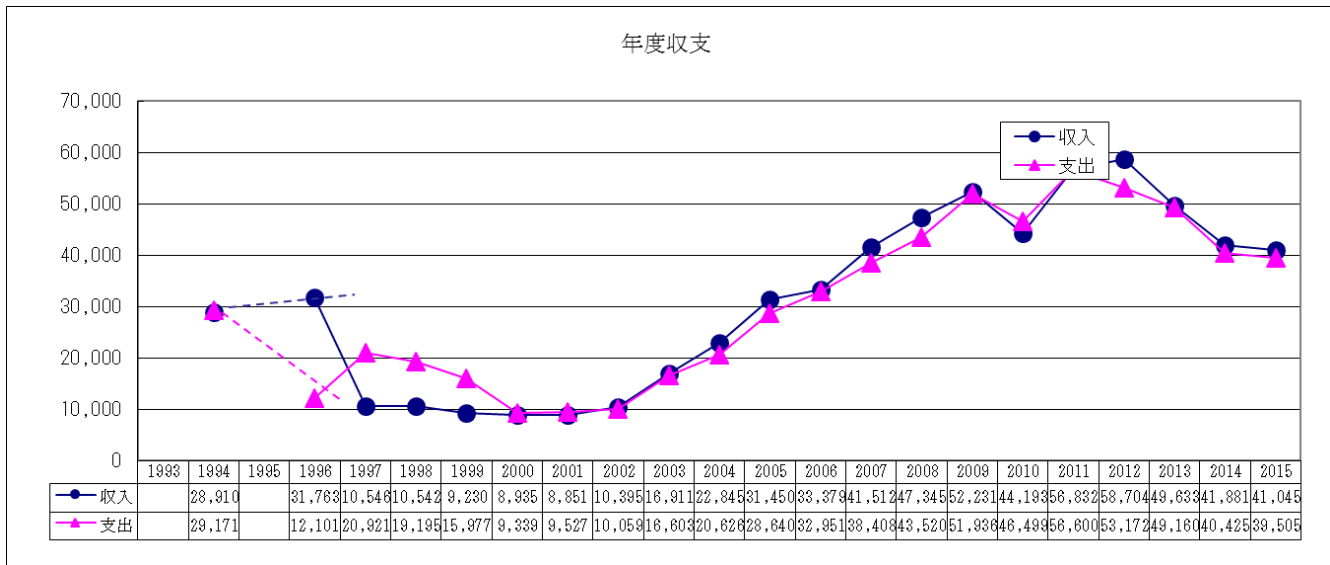
<p>1. 全体 (1) クラブメンバーシップを育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブの会員として、クラブで活動していく組織としていきます。 ○ また、家族で参加しやすいクラブとなることを目指します。 ○ 会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●指導者や会員のクラブ事業への取り込みは進んでいない ▲家族会員制度は未整備。割引制度は運用中。 △前年度に引き続きテニス交流会を開催できましたが、他の事業は行えませんでした。
<p>(2) 広報・PRに力を入れます</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブの基盤強化のため、会員の確保、クラブの認知度向上を目指して広報・PRに皆で取り組みます 	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度から新たに取り組んでことはありませんでした。
<p>2. 既存活動の充実、発展を図る (1) サッカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広場の会員増加とプログラムの充実をはかります ○ U18の会員を増やします ○ 生涯コースの会員を増やします。 ○ スーパーシニア広場の会員増をはかります ○ 女子の増員を図ります 	<ul style="list-style-type: none"> ●広場は減少傾向が続き、2004年以後最低。 △U18は少し増加しました。 ●生涯コースの会員増は果たせなかった、 ○ただし毎回の参加者数が増加し活性化した。さいたま浦和市民リーグの結果、3部昇格が決定した。 △SSには大きな変化はない △広場女子は活動頻度が高まった
<p>(2) テニス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テニス会員の増加を目指します。 ○ 自前のテニスコートの確保。 ○ 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します。 ○ 駒場体育館の自主事業を積極的に進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●大人の会員数が減少した ○日通テニスコートが借りられるようになった ○市民大会への参加は徐々に増えている。 ○自主事業は定着してきた
<p>(3) フィットネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会員の増加、クラス数の増加を図ります。 ○ スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります ○ のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります。 ○ シニア健康運動教室の会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> △1クラスあたりの平均人数は目標を上回っている ●未利用の時間が減っていない △のびのび広場は人数が増えた。 ●シニア健康運動教室はやや減少。普及啓発に取り組めていない
<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ シニア向け、子ども向けのプログラムの充実を図ります。 ○ 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます。 ○ バドミントンの定期コースの開設を目指します 	<ul style="list-style-type: none"> ●特に取り組めなかった

<p>3. 地域のスポーツ振興に取り組む</p> <p>(1) キッズテニス大会 in SAITAMAの開催</p> <p>(2) 文部科学省事業後の取組</p> <p>○ 2014年度に培った市内クラブおよび体協とのネットワークを活かして、さいたまモデルの構築に取り組めます</p> <p>(3) 北浦和元気アツップネットワークの活動展開 ・地域包括支援センタースマイルハウスと協力し、ネットワークの充実に努めます</p> <p>(4) そのほか</p> <p>① 駒場体育館の指定管理を活用し、各種プログラムを提案、企画、実施していきます。</p> <p>② きた！Urawa フェスタ 2015 を成功させます</p> <p>③ 星空スポーツの充実を継続して開催するとともに、参加者のクラブへの理解を進めます</p> <p>④ クッキープロジェクトに参加し、地域の作業所を支援します</p> <p>⑤ 途上国支援など（スポーツ用具寄付等）を継続して行います</p>	<p>○第9回キッズテニス大会を開催した</p> <p>●取り組みなかった</p> <p>○サロンの定期開催に協力できた</p> <p>○ワークショップを開催した</p> <p>△かけっこ教室、バドミントンなどを行えた さらなる充実が望まれる。</p> <p>○きた！Urawaフェスタ2015を実施</p> <p>○継続実施できた。サッカーの参加者には協力者が表れてきた</p> <p>△支援できた</p> <p>●着手できなかった</p>
---	---

2. 2015年度決算報告（2015年4月1日～2016年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約4,104万円となりました。委託事業および助成金を除く会費等の収入は約3,800万円となりました。ほぼ昨年度と同程度です。
- 会費改定により年間400万弱の改善効果が見込まれますが、10月からの半期であったことに加え、昨年度の駒場体育館の耐震工事に引き続き、本年度も空調改修工事、さらに駒場サブの人工芝張替工事により、当該プログラムが2～3か月間休みとなった影響が表れています。
- 委託事業はゼロとなり、toto助成の最終年度としておよそ155万円の助成を受けました。
- 単年度の経常収支で154万円の黒字になりました。

■年度収支の経年変化（単位：千円）■



活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	65,000	
賛助会員受取会費	115,000	
受取入金	2,000	182,000

【受取寄付金】

受取寄付金		23,037
-------	--	--------

【受取助成金等】

受取助成金		1,555,000
-------	--	-----------

【事業収益】

事業収益	38,182,511	
その他事業収益	22,222	38,204,733

【その他収益】

受取利息	1,613	
雑収益	388,924	… 簡易課税の消費税調整差額
用具等販売	689,461	1,079,998
経常収益計		41,044,768

【経常費用】

【事業費】

(人 件 費)

臨時雇賃金	16,446,315
人件費計	16,446,315

(そ の 他 経 費)

諸謝金	1,922,523	…バレー、卓球の一部
印刷製本費(事業)	8,213	…スタジオ用カレンダー
旅費交通費(事業)	264,256	
車両費(事業)	212,098	
通信運搬費(事業)	74,304	…ふらっと常盤
消耗品費(事業)	1,518,618	
修繕費(事業)	29,487	…スタジオカーペット、エアコン修理、常盤掲示板
水道光熱費(事業)	170,619	…ふらっと常盤
賃借料(事業)	2,929,713	
登録費(事業)	49,400	
保険料(事業)	673,490	…総合型傷害保険、スポーツ安全保険、車両保険
租税公課(事業)	17,600	
外注費	2,471,000	…TFP
雑費(事業)	405,605	…キッズテニス大会、卒業記念品
その他経費計	10,746,926	
事業費計		27,193,241

【管理費】

(人 件 費)

給 料 手 当	3,820,000
ア ル バ イ ト 給 料	2,151,875
通 勤 費	212,631
法 定 福 利 費	656,954
福 利 厚 生 費	17,903
人 件 費 計	<u>6,859,363</u>

(そ の 他 経 費)

印 刷 費	85,848	…ニュース印刷費
会 議 費	6,134	…総会
通 信 運 搬 費	963,215	…電話、FAX、郵便、プロバイダー
事 務 消 耗 品 費	212,725	…用紙、インカートリッジ、トナー、封筒等
備 品 消 耗 品 費	335,897	…PC2台、ソフト更新、AEDバッテリー等
修 繕 費	64,815	…事務所窓文字
水 道 光 熱 費	383,746	…スタジオ・事務所電気代
賃 借 料	1,493,328	…事務所、駐車場、更新料
広 告 宣 伝 費	55,951	…パンフレット、チラシ、新聞折り込み
減 価 償 却 費	582,175	
保 険 料	283,000	…損害保険、賃貸保証料、火災保険
諸 会 費	30,557	…NPOセンター、彩の国ネット、元気アップ、おまつり
リ ー ス 料	211,329	…セコム、AED、コピーカウンター料
支 払 手 数 料	705,669	…銀行等、税理士報酬
雑 費	37,582	…お歳暮、お中元、販売用飲料
そ の 他 経 費 計	<u>5,451,971</u>	

管 理 費 計

12,311,334

経 常 費 用 計

39,504,575

当 期 経 常 増 減 額

1,540,193

【経常外収益】

経 常 収 益 計

0

【経常外費用】

経 常 外 費 用 計

0

税引前当期正味財産増減額

1,540,193

当期正味財産増減額

1,540,193

前期繰越正味財産額

3,938,832

次期繰越正味財産額

5,479,025

(追記)

- ・ 駒場サブと体育館の長期工事にてサッカー広場等の会費収入が、例年に比べて少なくなりました
- ・ 事務所の契約更新を行いました。
- ・ 消費税は簡易課税制度に切り替えました。

貸 借 対 照 表

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

平成28年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	91,727		
普通預金	8,995,988		
現金・預金計	9,087,715		
(売上債権)			
未収会費	285,752		
未収金	126,970		
未収助成金	778,000		
売上債権計	1,190,722		
(その他流動資産)			
前払費用	669,160		
その他流動資産計	669,160		
流動資産合計		10,947,597	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	647,142		
車両運搬具	1		
機械及び装置	29,403		
リース資産	243,600		
有形固定資産計	920,146		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	746,000		
固定資産合計		1,742,586	
資産の部合計		12,690,183	
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	2,108,255		
前受金	287,616		
預り金	28,258		
文科受託未出金	3,982,749		
未払消費税等	529,000		
流動負債計		6,935,878	
【固定負債】			
リース負債	275,280		
固定負債計		275,280	
負債の部合計		7,211,158	
		《正味財産の部》	
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	3,938,832		
当期正味財産増減額	1,540,193		
正味財産計		5,479,025	
正味財産の部合計		5,479,025	
負債・正味財産合計		12,690,183	

計算書類の注記

NPO法人 浦和スポーツクラブ

平成28年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は別紙の通りです。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

(単位：円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
総合型地域スポーツクラブ活動助成 「総合型地域スポーツクラブ クラブマネージャー設置事業」 toto	0	1,555,000	1,555,000	0	助成金の777,000円は当期入金。 残りは翌期に事業終了報告後と なるため、未収助成金として計 上しました。
合計	0	1,555,000	1,555,000	0	

【固定資産の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
車両（ハイエース）	5	0	0	5	1,442,999	1
建物付属設備（施設改修）	1,048,814	0	0	1,048,814	3,815,884	647,142
什器備品（空調設備）	44,102	0	0	44,102	1,440,597	29,403
リース資産（印刷機）	217,000	0	0	217,000	245,000	140,000
リース資産（コピー機）	192,400	0	0	192,400	340,400	103,600
合計	1,502,321	0	0	1,502,321	7,284,880	920,146

【借入金の増減内訳】

借入金はありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

事業別損益の状況（別紙）

（単位：円）

科目	サッカー	フットサ	テニス	その他	事業部門計	管理費計	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						182,000	182,000
2. 受取寄付金						23,037	23,037
3. 受取助成金等						1,555,000	1,555,000
4. 事業収益	11,777,948	15,267,820	9,690,903	1,468,062	38,204,733	0	38,204,733
5. その他収益	669,847	3,758		15,856	689,461	390,537	1,079,998
経常収益計	12,447,795	15,271,578	9,690,903	1,483,918	38,894,194	2,150,574	41,044,768
II 経常費用							
1. 人件費							
給料・賃金	4,583,660	3,878,000	5,214,100	2,770,555	16,446,315	6,184,506	22,630,821
法定福利、福利厚生						674,857	674,857
2. その他経費							
諸謝金		1,810,023		112,500	1,922,523	85,848	1,922,523
印刷製本費		8,213			8,213	6,134	94,061
会議費							
旅費交通費	60,743	126,662		76,851	264,256		264,256
車両費	212,098				212,098		212,098
通信運搬費					74,304		74,304
消耗品費	1,208,907	13,493	158,625	137,593	1,518,618		1,518,618
修繕費		29,487			29,487		29,487
水道光熱費		2,850			170,619		170,619
賃借料	647,003	1,956,839	167,083	158,788	2,929,713		2,929,713
登録費	37,800		11,600		49,400		49,400
広告宣伝費						55,951	55,951
減価償却費						582,175	582,175
保険料	319,531	158,599	108,596	86,764	673,490		673,490
諸会費						283,000	283,000
リース料						30,557	30,557
支払手数料						211,329	211,329
租税公課	17,600	2,471,000			17,600		17,600
外注費					2,471,000		2,471,000
貸倒損失						705,669	705,669
雑費	28,990	5,077	371,538		405,605		405,605
経常費用計	7,116,332	10,460,243	6,031,542	3,585,124	27,193,241	37,582	39,504,575
当期経常増減額	5,331,463	4,811,335	3,659,361	△ 2,101,206	11,700,953	△ 10,160,760	1,540,193

※その他の部門は、卓球・ふらっと常盤一般解放・星空スポーツ広場・駒場自主事業・自習室解放・工作教室・理科実験教室等

財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

平成28年 3月31日 現在

【流動資産】

(現金・預金)			
現金	91,727		
普通預金	8,995,988		
埼玉りそな	(1,363,795)		
ゆうちょ	(1,882,657)		
郵便振替口座	(1,703,913)		
城北信用1	(59,332)		
城北信用2	(3,986,291)		
現金・預金計	<u>9,087,715</u>		
(売上債権)			
未収会費	285,752	…メイト等	
未収金	126,970	…駒場自主事業、保険返金分	
未収助成金	778,000	…toto	
売上債権計	<u>1,190,722</u>		
(その他流動資産)			
前払費用	669,160	…保険、登録費	
その他流動資産計	<u>669,160</u>		
流動資産合計			<u>10,947,597</u>

【固定資産】

(有形固定資産)			
建物附属設備	647,142	…改修費用	
車両運搬具	1	…ハイース	
機械及び装置	29,403	…空調機械	
リース資産	243,600	…コピー、印刷機	
有形固定資産計	<u>920,146</u>		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	<u>76,440</u>		
(投資その他の資産)			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	<u>746,000</u>		
固定資産合計			<u>1,742,586</u>
資産の部合計			<u>12,690,183</u>

【流動負債】

未払金	2,108,255	…賃金、謝金、交通費	
前受金	287,616	…会費、広場シャツ代	
預り金	28,258		
厚生年金	(△ 1)		
雇用保険	(△ 21,852)		
住民税	(1,500)		
源泉徴収税	(48,611)		
文科受託未出金	3,982,749		
未払消費税等	529,000		
流動負債計	<u>6,935,878</u>		

【固定負債】

リース負債	275,280		
固定負債計	<u>275,280</u>		
負債の部合計			<u>7,211,158</u>
正味財産			<u>5,479,025</u>

監査報告書

平成 28 年 5 月 30 日

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ
理事長 小野崎 研郎 殿

監事 三戸 一 嘉 
監事 柴崎 宗一 

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 2015 年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査の結果の意見は次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成 28 年 3 月 31 日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上

3. 2016年度事業計画（案）：採決事項③

（1）年間予定

日程	行 事 等	会 場
4月14日(木) 23日(土) 24日(日) 30日(土)	サッカーU15スクール定期化 第1回理事会 元気アップネットワーク ワークショップ第3回 Sportsfestival2016参加 ニュースvol. 183発行	浦高・本中 クラブ事務所 領家公民館 スーパーアリーナ
5月14日(土) 30日(月)	理事会 監査 ニュースvol. 184	クラブ事務所 クラブ事務所
6月 4日(土) 11日(土) 26日(日)	総会 彩の国SCネットワーク総会 きた！Urawaフェスタ2016 さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会 ニュースvol. 185	クラブ事務所 浦和コミセン 県立浦和高校グラウンド さいたま市役所
7月	理事会 サッカー女子中学生スクール開始 元気アップネットワーク ワークショップ第二弾 ニュースvol. 186	クラブ事務所 駒場サブ
8月	理事会 3世代サッカー広場 工作教室 実験理科教室 ニュースvol. 187	クラブ事務所 駒場競技場 クラブ事務所 常盤スタジオ
9月 10～11日	理事会 関東ネットワークアクション（日体協） 設立25周年事業・倉持初代理事長を偲ぶ会 ニュースvol. 188	クラブ事務所 浦和コミセン
10月 26日(土)	理事会 第10回キッズテニス大会inSAITAMA ニュースvol. 189	クラブ事務所 浦和駒場体育館
11月13日(日)	さいたま国際マラソン補助員 理事会 ニュースvol. 190	市内マラソンコース クラブ事務所
12月	企画委員会行事 さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会 理事会 ニュースvol. 191	未定 さいたま市役所
1月	理事会 ニュースvol. 192	クラブ事務所
2月	理事会 ニュースvol. 193	クラブ事務所
3月	理事会 テニス交流大会 ニュースvol. 194	クラブ事務所 浦和駒場体育館

*適宜 JV会議を実施

(1) 全体

①倉持初代理事長を偲ぶ会（兼設立 25 周年事業）の開催

- 浦スポの創始者ともいえる初代理事長倉持守三郎氏が、4/11にご逝去されました。
- 現役公立高校校長の職務を務めながら25年前に浦スポを設立されたその偉業を称え、偲ぶ会を開催します。
- 歴代の理事の皆さんにもお声かけをして、できるだけ多くの方にご参加いただけるようにします。

②クラブの理念の具体化（クラブポリシーの整理）とその実現化

- クラブの理念を、各プログラムに共有するためのクラブポリシーを整理します。
- クラブポリシーに基づいたプログラムの普及・浸透に努めます。

③クラブメンバーシップを育む

- 指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。
- 家族で参加しやすいクラブとなることを目指します。
- 会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。

④広報・PR・連携に力をいれます

会員減少に歯止めをかけるとともに、地域におけるクラブの認知度を高めて各種活動の円滑な推進が可能な雰囲気をつくりために、広報・PR・連携に力をいれます

- 地域内の店舗、事業所などでニュースの配布先を増やします（きたUrawa フェスタ協賛店は必須訪問）
- それぞれのプログラムの効果や狙いなどを明確にして、アピールします。
- 元気アップネットワークの活動などをおして、認知度を高めます。
- 少年団やそのほかのスポーツ団体との連携を進めます

⑥事務所およびスタジオ移転先の検討を始めます

(2) プログラム

①（科学的）専門ノウハウの導入に取り組めます

- 子どもの体力、コーディネーション能力、柔軟性など、今のうちに身に着けることが望ましい動きや体づくりについて、専門家を招聘するなどして、子どものプログラム全般への反映に努めます。
- そのために指導者の学習機会を増やします。

②サッカー

- 各年代別に重視する価値を体系的に定めプログラムの充実に努めます。
- 広場の会員増加とプログラムの充実をはかります
- U15スクール、男子、女子のそれぞれを定例プログラムとして定着させます
 - 学校や教育委員会との連携をとりながら進めます
- U18の会員を増やします
- 生涯コースの会員を増やします。
- スーパーシニア広場の会員増をはかります

③テニス

- テニス会員の増加を目指します。
- 小学生高学年から硬式テニスに切り替えていくために必要なコートの確保に努めます。
- 自前のテニスコート確保に努力します。
- 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します。
- 駒場体育館自主事業を積極的に進めます。

④フィットネス

- 会員の増加、クラス数の増加を図ります。
- スタジオのさらなる活用とそのための指導者の確保を図ります
- のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります。
- シニア健康運動教室の会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。
- 常盤スタジオの今後について検討を進めます

⑤卓球

- 定期プログラムと星空との整合を図り、安定化を図ります。

⑥その他

- シニア向け、子ども向けのプログラムの充実を図ります。
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます。
- 浦スポ塾を再開します。
- バドミントンの定期コースの開設を目指します

(3) その他の取組

①「第10回 キッズテニス大会 in S A I T A M A」の開催

第10回キッズテニス大会 in SAITAMA を開催します。

実施に際しては、大人のテニス会員や、キッズテニス会員の保護者の皆様にもご支援いただきたいと考えています。

期日：2016年10月26日（土）

場所：さいたま市立浦和駒場体育館

②北浦和元気アップネットワークの活動展開

- 引き続き、元気アップネットワークの活動を推進します
- 活動をとおして、地域の介護要望に貢献します。

③市内クラブとの連携を進める

- 市内のクラブと連携し、地域SCの認知度を高め、活動の活性化を図ります。

④その他

- 1) 駒場体育館の指定管理を活用し、各種プログラムを提案、企画、実施していきます。
- 2) きた！Urawa フェスタ 2016 を成功させます
- 3) 星空スポーツの充実を継続して開催するとともに、参加者のクラブへの理解を進めます
- 4) クッキープロジェクトに参加し、地域の作業所を支援します
- 5) 途上国支援など（スポーツ用具寄付等）を継続して行います

○スポーツプログラム (2016)

部門	コース	概要
サッカー	広場	幼稚園生～小学6年生を対象に、サッカーで遊ぼうを合い言葉に、週1回1時間、ミニゲームを中心に活動。約500名が参加。 女子クラスには、小学生から成人女性まで参加
	U12 スクール	小学校4～6年生を対象として、個人技術の習得を目的としたクラス。 水曜日午後7時～浦高。
	U15 スクール	中学生の部活動参加者を対象としたスクール活動 水曜日6時半～8時半 本太小。
	U15 女子スクール	中学生女子を対象としたスクール活動。合同部活動との代替 木曜日17時半～19時 駒場サブ
	ユース	高校生 (U-18) 年代の活動場所の提供。当面、水・土・日で活動
	生涯	生涯スポーツとして楽しみながらサッカーを続けることを目的に活動。選手を目指さずに続けたい中学生や高校生も参加可。
	スーパーシニア 広場	60歳以上を対象。 木曜日サッカー広場の前の時間(13時～15時頃)に実施。
テニス	キッズテニス	幼稚園年中～小学校中学年までを対象に、体育館で行うスポンジボールのテニス。4箇所で開催中。約120名が参加。
	インドアテニス	小学校高学年を対象として、キッズよりやや固めのボールで実施。 本太、中尾、三室小の体育館でそれぞれ開催。約40名が参加。
	ジュニアテニス	小学生以上を対象とした、屋外での本格的なテニス。平日夜のナイター練習。主に天沼テニスコート。
	(一般)	ジュニアテニスの送迎でこられる保護者の方々を対象に、一般向けのクラスを開催。
	初級	初級者を対象に、初歩から丁寧に教える。市内各地で開催。
	中級	中級者を対象に、市内各地のコートで開催。
フィット ネス	スタジオプログラム	別表
	のびのびスポーツ広場	様々なスポーツをとおして、総合的に運動能力を高める。 ■年中・年長クラス ■ 小学校低学年クラス ■ 小学校高学年クラス
	太極拳	主に高齢者を対象としたプログラム。楊明時太極拳。
	バレエ	和泉伽甫留バレエ教室との共同開催。幼稚園～小学生。
卓 球		全年代対象にレベルアップをめざし、浦和高校体育館を中心に開催 日曜19時～
地域貢献	星空スポーツ広場	浦和高校グラウンド及び体育館。広く参加できる場として運営 サッカー、バドミントン、卓球、バスケットボール。
	チャリティ	開発途上国へのスポーツ用品(中古)の提供などを実施。これまで、ケニア、アフガニスタン等に寄贈。中古テニスボールの回収と学校への寄贈
	学び・遊び	工作教室や理科実験教室など、様々なプログラムを、地域のボランティアの皆さんとともに提供していきます。
	ふらっと広場	常盤スタジオの午後の時間を地域に開放(主に子ども達)
クラブライフ魅力アップ事業		クラブ会員が楽しみながら交流できる各種イベントや、各プログラムに+αを提供。

4. 2016年度予算（案）（2016年4月1日～2017年3月31日）：採決事項④

2016年度からは、会費改定の効果分の一部は、目的とおり移転準備金としてストックすることとします。

このほか、現時点では予定していない委託や助成事業を受ける可能性もあります。

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	80,000		
〃 入会金収入	0		
賛助会員（個人）	10,000		
賛助会費（法人）	100,000	190,000	
2 受取助成金等	0		
3 事業収益			
サッカー事業	14,272,500		
フィットネス事業	16,095,600		
テニス事業	8,804,400		
卓球事業	504,000		
地域事業	1,701,000		
そのほか事業	0	41,377,500	
4 その他収益			
用具等販売	840,000		
割引分	-600,000	240,000	
当期収入合計（A）			41,807,500
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	9,173,989		
フィットネス事業	12,729,752		
テニス事業	6,068,565		
卓球事業	386,560		
ふらっと広場運営事業	1,463,794		
地域事業	1,680,256		
その他事業	0	31,502,916	
2 管理費			
人件費	2,699,150		
通信・運搬費	916,000		
印刷・事務消耗品	516,000		
施設	1,516,128		
法定福利・手数料・減価償却他	2,157,306	7,804,584	
3 予備費			
当期支出合計（B）			39,307,500
施設費積立			2,500,000
当期収支差額（A）－（B）			0

(前年度予算比較)

	金額 (税抜)		
	2016予算	2015予算	増減
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	80,000	80,000	0
" 入会金収入	0	0	0
賛助会員 (個人)	10,000	10,000	0
賛助会費 (法人)	100,000	100,000	0
2 受取寄付金	0	0	0
3 受取助成金等	0	1,555,000	-1,555,000
4 事業収益			0
サッカー事業	14,272,500	11,094,000	3,178,500
フィットネス事業	16,095,600	13,742,000	2,353,600
テニス事業	8,804,400	8,264,400	540,000
卓球事業	504,000	504,000	0
地域事業	1,701,000	1,462,000	239,000
受託事業収益	0	0	0
5 その他収益			
用具販売	840,000	920,000	-80,000
利息			0
雑収益			0
割引分	-600,000	-540,000	-60,000
当期収入合計 (A)	41,807,500	37,191,400	4,616,100
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	9,173,989	9,283,661	-109,672
フィットネス事業	12,729,752	11,813,217	916,535
テニス事業	6,068,565	5,614,834	453,731
卓球事業	386,560	366,648	19,912
ふらっと広場運営事業	1,463,794	1,544,000	-80,206
地域事業	1,680,256	1,773,436	-93,180
2 管理費			
人件費	2,699,150	1,978,292	720,858
通信・運搬費	916,000	1,197,000	-281,000
印刷・事務消耗品	516,000	430,000	86,000
施設	1,516,128	1,887,300	-371,172
その他	2,157,306	1,865,784	291,522
3 予備費			
当期支出合計 (B)	39,307,500	37,754,172	1,553,328
施設積立金	2,500,000		2,500,000
当期収支差額 (A) - (B)	0	-562,772	562,772

5. 理事の交代について

鈴木理事から、本人事情により理事辞任の希望が出されました。

欠員にしておくことも可ですが、テニス部門はキッズテニス大会などもあり、役割が集中しないよう現行の3名体制とするのが望ましいと考え、任期中ではありますが、交替をすることを提案します。

任期 2015年～2016年度

理事

1	小野崎研郎	(サッカー一般会員)	／理事長	
2	塩野 潔	(医師)	／副理事長	
3	梶谷千恵子	(テニス指導者)	／副理事長	
4	小川 貴	(事務局長)	／副理事長	
5	鈴木 公文	(テニス会員)		⇨ 木村曜子 (テニス指導者)
6	内村 久子	(テニス指導者)		
7	遠山 茂	(サッカーSS広場指導者)		
8	清水 恵二	(サッカー一般会員)		
9	石井 亮二	(サッカー一般会員)		
10	金木 貴子	(フィットネス指導者)		
11	舟山 勝明	(卓球指導者)		
12	片倉 藍	(クラブマネジャー)		

監事

- 1 三戸 一嘉 (県体育協会副会長兼専務理事)
- 2 柴崎 栄一 (弁護士)

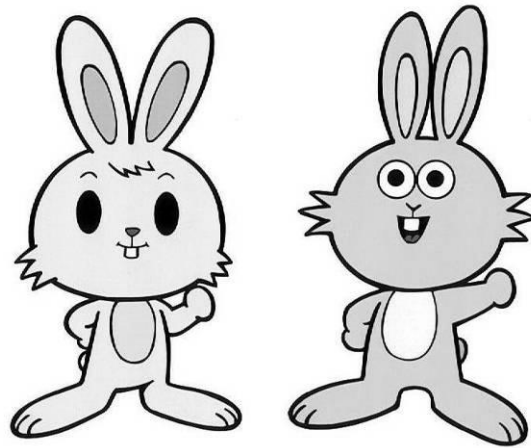
*NPO法上、「役員のうち報酬を受ける者の数は役員総数の1/3以下でなければならない」

*第13条 この法人に以下の役員を置く。

(1) 理事 8人以上15人以内

(2) 監事 1人または2人

2 理事のうち、1人を理事長、3人を副理事長とする。



2016. 6. 4

NPO法人 浦和スポーツクラブ
(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6
電話 048-887-7140
FAX 048-679-1063
e-mail info@urawasc.org
HP-URL <http://www.urawasc.org>